

くすのき小学校だより

四條畷市立くすのき小学校 校長 花岡 純



学校HPの二次元コード



始業式で子どもたちに伝えたこと

2学期が始まりました。暑さが厳しいですが、負けないくらい元気な様子がみられ、私たちも元気をもらえますね。

さて、始業式で子どもたちにお話ししたことを紹介します。

「もしも「大切なもの」が一瞬で消えてしまったら、どんな気持ちになるのでしょうか。私たちが笑い合っているときにも、尊い命が失われている現状があります。今もどこかで、当たり前前の日常がうばわれています。」

8月6日広島平和記念式典 こども代表「平和への誓い」の冒頭の言葉です。続けて、決意までを紹介しました。

「(中略)

私たちには、被爆体験を直接聴くことができる最後の世代として、当時の記憶を事実として受け止める使命があります。目をそらさず、知ろうとすること。悲しい現実でもある向き合うこと。

そこには、「生きたかった人々」、「生き続けけた人々」の思いがあります。広島には、広島のコどもとして、行動する責任があります。

相手の気持ちを想像し、意見の違いがあっても認め、受け止めること。平和への思いを、自分なりの方法で表現すること。一人一人の小さな行動が、平和への後押しとなります。平和とは、誰かから与えられるものではなく、世界中の人々で創り上げるものです。こどもである私たちも、その一員として平和への一歩を踏み出します。かけがえのない「大切なもの」を、確かな希望を、未来へ届けるために。」

平和な世界をつくっていくために、みんなができることの1歩として、周りにいる友だちのことを知って、認めて、受け止めて、つながっていくことを大事にしてほしいなと思います。

※学校教育目標「他者とつながること」を一人ひとりの行動にしていけるといいですね。

夏休みの作品展、ご参加いただきありがとうございました。一人ひとり、挑戦してみたいことを選んで、得意や好きを活かして、取り組みました。ご家庭でも、たくさんサポートしていただいたと思います。つくって途中のお家の人との関わりや自己選択、創意工夫が子どもたちの成長につながったと思います。学校でも、ペア学年と一緒に見回ったりして、楽しみました。



お知らせ

①2学期から新しく来られる先生を紹介します。

公表しておりません

②地域の方から嬉しいお話をいただきました。くすのき小学校の子どもが公園に落ちているゴミを拾ってくれていると。自分たちで使う公園を自分たちできれいにできることってすばらしいですね。